

英文学科3年次「専門演習」の振り分けと4年次「専門演習」について

1. ゼミの振り分け・コースの選択について

英文学科では3、4年生全員が、通称「ゼミ」と呼ばれている「専門演習Ⅰ・Ⅱ」(3年次)と「専門演習Ⅲ・Ⅳ」(4年次)を必修科目として履修することになっています。4年次のゼミは3年次のゼミから連続するもので、同一担当者による「持ち上がり」制です。したがって、3、4年次の2年間で視野に入れてゼミを選ぶことが必要となります。

さらに、英文学科には言語文化コースと言語コミュニケーションコースの2つがあり、選択するコースによって履修すべき科目が異なりますので、どのゼミに入るかということと並行して、どのコースを選択するかということも考える必要があります。

★来年度の3年次「専門演習Ⅰ・Ⅱ」は、次の11のゼミ(担当者)が予定されています。

言語文化コース	言語コミュニケーションコース
ピーター・グレイ 教授 高橋 克依 教授 島田 桂子 准教授 斎藤 彩世 専任講師	長谷川 典子 教授 柳町 智治 教授 高野 照司 教授 ジョセフ・ラケット 教授 江口 均 准教授 中地 美枝 准教授 ロバート・トムソン 専任講師

2. ゼミ振り分けの進め方

《選考》

- (1) 本日配布した「ゼミ紹介文」のほか、「学科HP」、「履修ガイド」、「講義要項」などを参考に希望ゼミを選んでください。第1希望のゼミに入れないこともあるため、必ず第6希望まで希望順位を記入してください。
- (2) 希望調査票に必要事項を記入し、今までの最も点数の高いTOEFLのスコアのコピーを添付欄にホッチキスで留め、B館1階のレポートボックス【A-1】～【A-11】の第一希望教員のボックスに投函してください。 スコアが添付されていないものは「遅刻」扱いとなりますので注意してください。

★提出締切：12月6日(金)午後3時 ※時間厳守★

なお、3年次編入学生は、12月6日(金)午後3時までに教育支援課教務係に郵送するか、③窓口に持参してください。

- (3) ゼミについて詳しい情報を知りたい場合は担当教員に直接尋ねてください。
- (4) 希望者が定員(12～13名程度)を超える場合は選考を行います。選考基準・選考人数は担当者によって異なりますので、「ゼミ紹介文」等で確認してください。
- (5) 選考の過程で学科長から各個人のActive Mail宛にメールが送られることがあります。受信・チェック可能な状態にしておいてください。

《選考結果発表》

- (6) 選考結果は1月20日(月)午後3時にA館1階文学部掲示板で発表します。ここで初めて、所属ゼミがどこになったのかが分かります。ゼミが最終決定した後は変更できないので注意してください。

《注意！休学予定の方へ》

来年度(2020年4月～)休学予定の場合でも、今回のゼミ希望調査票は必ず提出してください(その場合、希望調査票の表面の目立つところに、「2020年4月より休学予定」と赤字で書いて提出してください)。また、今回決まったゼミを復学後、変更することは原則できませんので、よく考えて希望を出してください。